

予算審査のありまし

予算特別委員会を設置

2月26日の本会議において、予算特別委員会を設置し、平成22年度各会計予算および平成21年度各会計の補正予算の審査を付託しました。

引き続き委員会を開会し、委員長、副委員長および理事を選出しました。

- ▽委員 議長を除く全議員
- ▽委員長 林 宏
- ▽副委員長 浅野 浩之
- 飯沼 雅子
- 阿部祐美子
- 高橋 慎司
- 西本 貴子
- 井上八重子

委員会は3月5日に、平成21



平成22年度予算の概要 (単位千円)

| 会計 | 予算額 | 前年度当初予算額 | 伸率 |
|-------------|-------------|-------------|--------|
| 一般会計 | 139,174,463 | 139,088,714 | 0.1% |
| 国民健康保険事業会計 | 36,005,158 | 37,311,356 | △3.5% |
| 老人保健医療特別会計 | 23,001 | 54,409 | △57.7% |
| 後期高齢者医療特別会計 | 6,359,531 | 6,158,439 | 3.3% |
| 介護保険特別会計 | 17,672,038 | 17,081,950 | 3.5% |

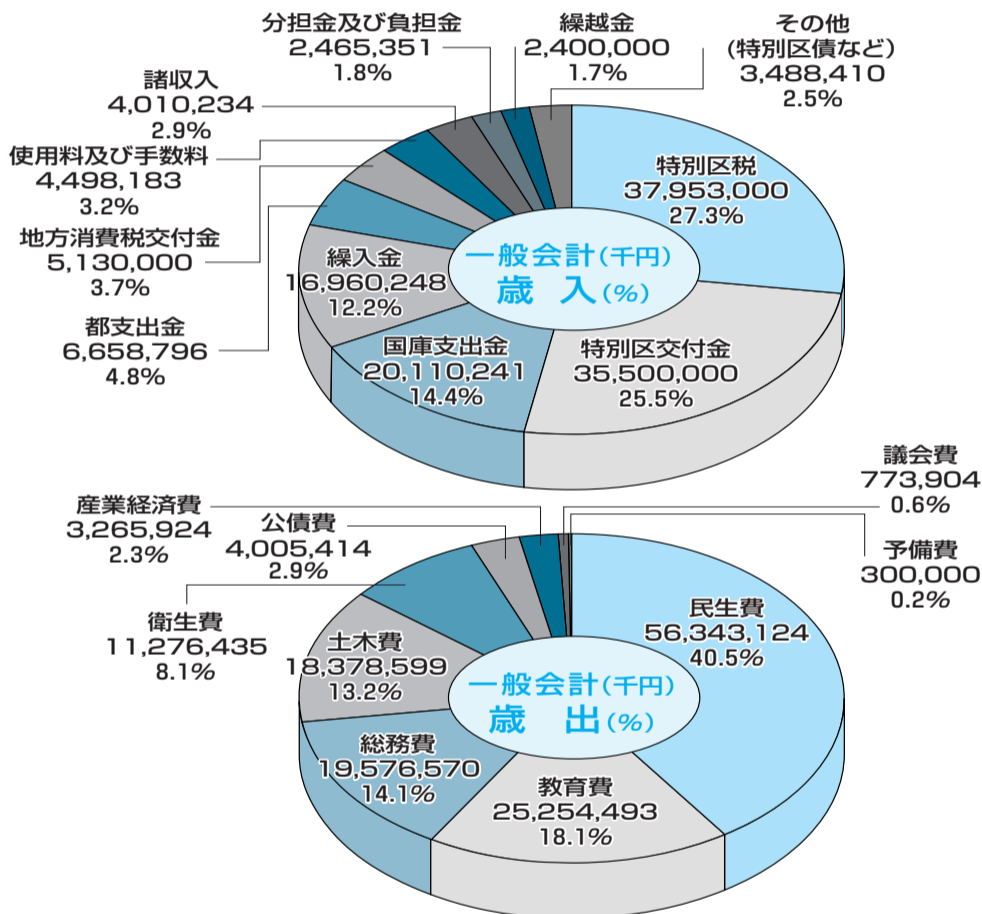
年度の各会計補正予算の審査を行いました。同日採決を行った結果、国民健康保険事業会計、老人保健医療特別会計は全会一致で、一般会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計は賛成多数で可決すべきものと決定しました。翌週8日から平成22年度予算の審査に入り、23日までのうち計8日間審査が行われました。

最終日3月23日には、各会派より意見表明が行われ、採決の結果、老人保健医療特別会計は全会一致で、一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計は賛成多数で可決すべきものと決定しました。

平成21年度補正予算

一般会計補正予算は、総額8千231万3千円を減額し、1千410億7千389万7千円としました。

主な内容は、歳入は、特別区税・諸収入等の増、特別区交付金・繰入金等の減であり、歳出は総務費等の増、民生費・教育費等の減です。



予算特別委員会 総括質問

予算特別委員会の最終日に、各会派を代表して11名の委員が、各会計歳入歳出予算の全般にわたり総括質問を行いました。以下概要をお知らせします。

渡辺 裕一 委員 (自民)

- 1 道徳・社会教育(教育の一義的な責任、学校・家庭・地域の連携と役割等)について
- 2 文化・スポーツ(青少年育成のためのスポーツ、生涯学習等)について
- 3 治安対策(犯罪の未然防止のための事業、区がやるべきことと区民が協力すべきもの等)について

松澤 利行 委員 (自民)

- 1 財政(今後の財政運営、基金の効率的運用、生活保護費の増大、国民健康保険の制度改正等)について
- 2 防災(品川区地域防災計画、国文学研究資料館跡地等)について
- 3 教育(小中一貫教育に対する評価と今後の展望、品川区固有教員配置の効果等)について

山元 敬子 委員 (公明)

- 1 各種がん検診(具体的な取り組みと検診率の推移、子宮頸がんワクチンへの公費助成、成人歯科検診と口腔がん検診等)について
- 2 待機児童対策(取り組みの現状、平成14年度に保育ママ制度が機能しなくなった理由、保育ママ制度に対する取り組み等)について

堺 直隆 委員 (公明)

- 1 住宅対策(第三次品川区住宅マスタープランの検証、区民住宅に対する区の独自対策等)について
- 2 区有施設の耐震化工事(都営住宅と併設の八ッ山保育園の耐震診断と補強工事等)について
- 3 公共施設有効活用プラン策定について

安藤 泰作 委員 (共産)

- 1 保育園の待機児童解消(認可保育園入園希望者数と入園通知数、保育園の定員弾力化による園児への影響、保育園の定員拡大後の保育園スペース、区立保育園建設による将来の財政負担、今後の待機児童解消策等)について

菊地 貞一 委員 (共産)

- 1 まちづくりと開発(地区計画決定への流れ、容積率と建ぺい率の変更、大崎駅西口中地区の権利床住宅のう

稲川 貴之 委員 (民主)

- 1 地域の防災(防災まちづくりの実績があらがない要因と対策、密集住宅市街地の方策等)について
- 2 高齢者施策(高齢者住宅の運営を希望する事業者への支援等)について
- 3 保育(待機児童解消策への中期的展望、少子化への対応と高齢化への対応の事業一体化)について

川西 絹子 委員 (民主)

- 1 区有施設の省エネ対策(温暖化防止対策地域推進計画における区の率先的取り組み、学校改築時における太陽光発電の導入、庁舎におけるLEDの導入等)について
- 2 区施設の跡地活用の方(杜松小学校・荏原第四中学校跡地の検討のすめ方等)について

渡部 茂 委員 (無所属)

- 1 青少年の健全育成(行政のすべきこと、待機児童対策の方向性等)について
- 2 まちのにぎわいづくり(区内業者への発注等)について
- 3 委託する事業と直轄で行う事業(判断基準等)について
- 4 公有地の有効活用について

西本 貴子 委員 (無所属)

- 1 基金の動向(国・都の支出金の動向による区の影響と対応等)について
- 2 行政サービスの効率性について
- 3 事業の見直し(外部評価、官民の役割分担の基準等)について
- 4 協働事業提案制度について
- 5 子育て(親子の絆を深める政策、待機児童解消の見直し等)について

井上八重子 委員 (ネット)

- 1 予算編成の考え方(新規事業の判断基準等)について
- 2 委託の考え方(コンサルタントに対する評価等)について
- 3 障がいのある人の社会参加について
- 4 子育て支援(幼保一体施設に対する区民ニーズの把握等)について